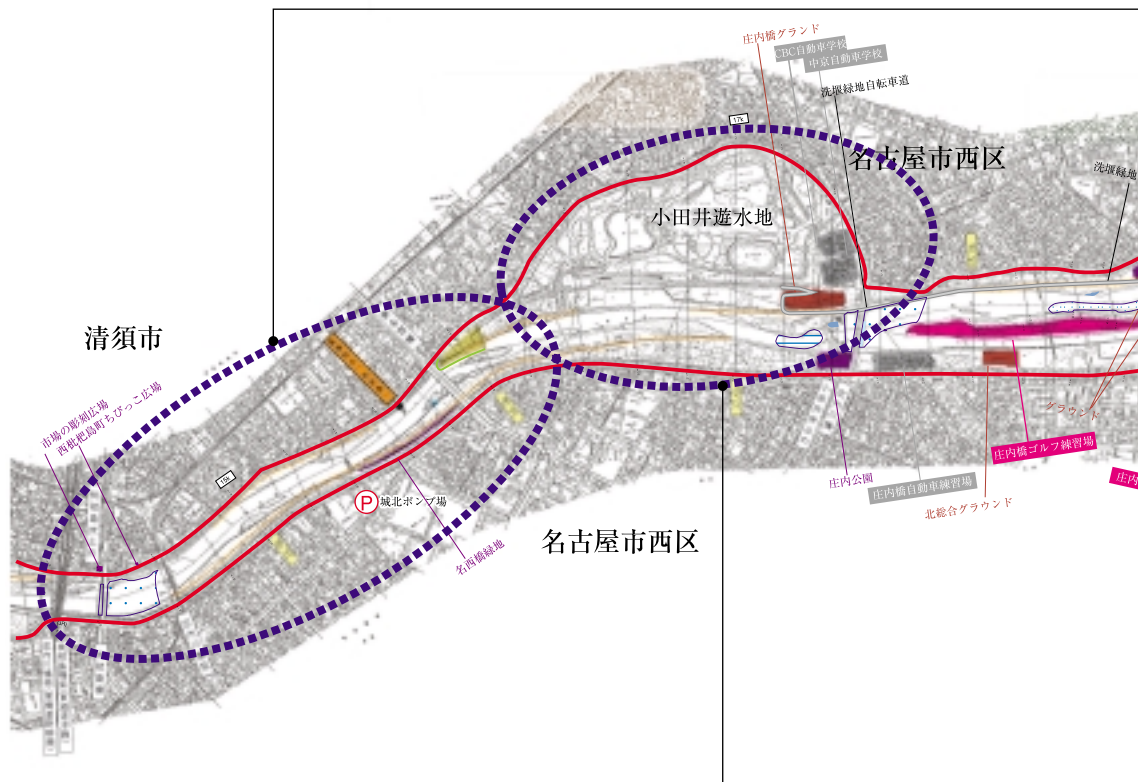


〔区間3-1〕枇杷島橋～庄内川橋付近



■治水対策

- ◇洪水・水害の防止と環境保全の両立を。(3)
 - 治水の妨げにならない場所には植樹をしてほしい。
- ◇土砂の堆積が心配。(2)
- ◇堤防の強度が心配。
- ◇流域全体や支川を見通した計画づくりを。
- ◇流域の保水能力を高めるべき。
- 水質
 - ◇水が汚い。きれいな水になると良い。(3)
 - 水質浄化作用のある樹木を植えてほしい。
 - 浄化装置を付けた船を実験的に浮かべてみてどうか。

■自然環境

- ◇カワセミやススキなどの動植物を守り、より棲みやすい環境に。(3)

■水辺利用

- ◇子供などが安全に環境学習や自然観察できる場があると良い。
- ◇ボートやカヌーで遊べるように。

■河川敷利用

- ◇庄内緑地公園で安全に、憩い、散策したい。(8)
 - 水辺や対岸が見えるように、草を刈り込んだ場所があると良い。
 - 途中でとぎれてしまっている遊歩道やサイクリングロードをつなげてほしい。
 - 左岸側と右岸側を自転車を通れる橋でつなぎ、両方併せて公園として利用したい。
- ◇昔よく川遊びした思い出の場所をのこしたい。
- ◇庄内緑地公園を利用しやすくするために、無料の駐車場があると良い。

■堤防道路

- ◇堤防道路を安全に歩きたい。(2)
 - 歩道や信号を設置してほしい。
- ◇堤防道路の渋滞を解消してほしい。

■治水対策

- ◇洪水・水害が不安。対策を施して、防止すべき。(18)
 - 土砂の堆積が心配。掘削は継続して行ってほしい。
 - 河床が高いのが心配。
 - 川幅が狭いため、洪水が不安。
 - 特定の地区(西枇杷付近)だけでなく、流域全体の問題として捉えて対策を施すべき。
 - JRの橋梁付近の工事がまだ済んでいないので不安。
 - 東海豪雨で堤防が溢れそうになったので心配。
 - 堤防を高くしてほしい。
 - 橋梁高が不足しているため、洪水の要因にならないか不安。
- ◇堤防の強度が心配。安全性を高めるべき。(15)
 - 堤防の石垣から水が噴き出すのが心配。
 - 地震時の堤防や堤内地の液状化が心配。軟弱な地盤だということを考慮して対策を行ってほしい。
 - 名鉄橋梁付近の堤防は大雨のたびに心配になる。
 - 自然の摂理で堤防がえぐられてしまう。
 - 堤防の木が台風などで揺すられて、堤防に影響を与えないか心配。
- ◇右岸と左岸で堤防高が違うのが納得できない。(2)
- ◇右岸側が犠牲になるのは昔からのことなので、仕方がないと思う。【小田井】
- ◇流域の保水能力を高めるべき。(2)
- ◇人工的ではなく、自然を生かした工法にするなどの工夫してほしい。(2)
- ◇洪水・水害の防止と環境保全の両立を。
- ◇治水を一番に考えるべき。
- ◇水害時に安全に避難できるか心配。
- ◇河床の立体的利用などによる放水路や支川との流量調節で洪水を防げないか。

■水質

- ◇川の水が汚い。きれいな水になると良い。(3)
- ◇泳げるくらいきれいな川にしたい。(2)
- ◇水質向上などの流域全体の問題解決のため、上下流の市町村の連携が図れないか。

■自然環境・生態系

- ◇カモやサギなどを守り、より棲みやすい環境に。【枇杷島界隈】(3)
- ◇魚が生息しやすい川に。

■景観

- ◇地域固有の自然が残る美しい川の風景が大切。(4)
- ◇川と周辺の自然を総合的に保全してほしい。

■水辺利用

- ◇魚釣りを楽しめるような場や支援を期待。
- ◇子供などが安全に環境学習や自然観察できる場があると良い。
- ◇気軽に水と親しみたい。
- ◇昔よく川遊びした思い出の場所をのこしたい。

■河川敷利用

- ◇川沿いで安全に、憩い、散策したい。(9)
 - 散歩に利用している。
 - まちの中には安心して遊んだり歩いたりできる場がないので、川側に期待。
- ◇河川敷で安全に遊べる場所があると良い。(5)
 - 右岸側だけでなく左岸側もあわせて公園として整備してほしい。【庄内橋下流】
 - 昔は河川敷でよく遊んだが、今では堤防道路の交通量が多くとても危険。
- ◇ホームレスが住んでいるため、関係機関が連携して解決に向けて取り組むことが必要。(3)
- ◇河川敷で野菜づくりを楽しみたい。(2)
 - お年寄りも日常的に使えるような河川敷の利用方法を考えてほしい。
- ◇特定の人達だけが利用できる畑地としてではなく、誰もが気軽に利用できる河川敷であるべき。

■河川敷のゴミ

- ◇河川敷や堤防に草木が生い茂り、ゴミが溜まりやすく見た目も良くない。対策を講じるべき。(2)

■堤防道路

- ◇堤防道路の通行量が多いため、騒音や排気ガスがひどい。(3)
- ◇車だけではなく人も安心して歩ける堤防道路に。(2)
- ◇対岸に安全に徒歩や自転車で行きたい。
- ◇車は堤防の下を通し、堤防道路は車両通行止めにするべき。

■歴史・文化

- ◇沿川のまちづくりとの連動が大切。(6)
 - 美濃路街道と枇杷島橋と庄内川は名古屋に入る入口であり、西枇杷は玄関をもっていることになることにも配慮して欲しい。
 - 災害に強い安心で安全なまちづくりを進め、庄内川と共存・共栄するまちづくりをしていきたい。
 - みのじまちづくりと連動した河川整備を。
- ◇川づくりにも地域固有の歴史や文化を取り入れてほしい。(5)
- ◇大規模工事により、地域の歴史的資源や住民との関係が変わるのが心配。(2)
 - まつりや山車、橋詰神社などや、住民との関係を大切にしたい。
 - 地域の歴史や文化を考慮して改修工事を行ってほしい。

